

今週のセルグループ(赤字)		3月21日(日)~3月27日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	3/21(日) 礼拝後	LINE 電話	3/14 2名 自分は悪くないと自分を正当化する考えになることがあります。
グレイス 鈴木千姉	3/26(金) 午後8:30	鈴木宅	3/12 4名 交わりでした。
Gospel 鈴木尚姉	未定		3/6 2名 赦すしもべとなる事。その為に今まで長くかかって訓練を受けていた。
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	3/14 9名 自分は悪くないと思っている人は成長しないと言言葉に心ざされました。
からし種 磯貝姉	3/25(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/25 4名 癒しを受け取りました。心がすーっと軽くなりました。
ユース 岩下兄	4/4(日) 午後1:00	LINEで 分かち合い	3/14 5名 「自分から連絡を取りなさい。」と語られて、連絡を取って話をする事ができた。
Rock 鈴木洋兄	3/31(水) 午後8:30	鈴木宅	3/3 3名 自分こそ、神の期待に全く応えていない。
シャローム 平岩姉	3/27(土) 午前10:00	平岩宅	2/28 3名 交わりの時をもちました。
なつめやし 高橋智姉	3/28(日) 午後3:00	高橋宅	3/14 6名 交わりでした。
リジョイス 杉本姉	4/6(火) 午前10:15	未定	3/2 3名 悲しんでいる自分に目を向けてばかりいた。
ジョイフル 穂苅兄	4/1(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	3/4 4名 痛くてどうしようもなかったですが、祈っていやされました！
アガベ 長塚姉	3/28(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	3/7 3名 神様がしなさいという事をその都度していけば良いとわかった。
サクセス 鈴木勝兄	3/28(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	3/14 14名 自分が高慢になって怒っていたのに、怒りを抑えてあげたと思いついていた事を悔い改めた。
リーダーズ セル	4/14(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	3/10 23名 指摘が本人をつなぐ働きになっていることが大切。心一つにして祈った。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	3/21(日) 午後1:00	コメダ	3/14 4名 交わりでした。
worship 長塚寛兄	中止		
高校生 平岩姉	3/21(日) 午後3:00	コミュニテ イセンター	3/14 3名 交わりでした。
中学生 梅田姉	3/21(日) 午後0:30	LINEで 分かち合い	3/14 3名 「感謝します」って、言えるようになった！ こんなふう続けたい！
キッズ2 小山姉	3/21(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	
キッズ1 芳井姉	3/21(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	
Shine 小原姉	3/28(日) 午後3:00	エステル	3/14 5名 一人一人の名前を上げて祈り『おはよう』の挨拶も目を見て愛を持って接しました。
ギデオン 芳井兄	3/27(土) 午後6:30	芳井宅	3/13 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
カルバリ 野田兄	4/6(火) 午前9:00	野田宅	3/2 6名 自分の不報ばかりに目を向けていて神様に目を向けていない。
神の家族 伊岐見真姉	3/27(土) 午後7:30	LINE 電話	3/13 2名 「自分のしてほしい事を、人にもしなさい。」と、心の中にあります。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈禱会		
	司会	奏楽	奏楽		
今週	3/21(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	3/25(木)	鈴木千姉
来週	3/28(日)	大高愛姉	鈴木千姉	4/1(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
		開始時間 午前10時			

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 本日礼拝後、セルリーダーショートミーティングを行います。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが始まっています。(8回連続)

開始時間 午後1時 場所 会堂
受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈禱会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈禱 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1339

2021年3月21日(日) 発行 3月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讃美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

私の居場所



「詩篇23：6 まことに私のいのちの日の限りいつくしみと恵みが私を追って来るでしょう。私はいつまでも主の家に住みます。」

名古屋の喫茶店

毎朝歩いて通る道に小さな喫茶店があります。昔ながらのちょっとレトロな店構えで、店の前にはいつも2、3台の自転車が停まっています。窓から中を覗くと、窓際で新聞を広げている人が見えたりします。おそらく店の中では、常連さんがモーニングのひと時を楽しんでいるのでしょう。夕方の閉店間際にもう一度覗くと、お客がいることは稀ですが、よく店の人が奥のテーブル席に座っているのが見えます。朝から夕方まで一日中、ぽつりぽつりとやって来る常連さんを迎えていたのでしょう。

時々別の道を通ることもありますが、その途中にも喫茶店があります。こちらはカフェと呼ぶ方がふさわしい、狭いですが全面ガラス張りの、ちょっとおしゃれな喫茶店です。ここも大抵、人が入っています。一人でパソコンを開いている若者やビジネスマ

ソなのでしょう。

主の家に住む

冒頭の詩篇の作者はダビデです。彼は、「私はいつまでも主の家に住みます。」と言いました。これは、「私が休息する場所は主の宮です」ということです。彼の人生は長い間、戦いの中になりましたから、心身を休めるところは神様の神殿でした。そこで彼は神様に賛美と祈りをささげ、神様と交わりを持つことを喜びとしていました。多くの苦難の中で、時に孤独を感じることも、彼はいつも神様に信頼し、祝福された人生を歩きました。

イエス・キリストを信じる私たちも神様との交わりを喜びとします。しかしダビデのように神殿に行かなくてもよいのです。キリストが私たちの罪の身代わりとなってくださったので、私たちは罪赦され、私たちのうちに神様が住まわれるようになりました。神様が住まわれているので、私たちの体は主の宮です。「あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。（1コリント3：16）」。私たちは私たちのうちにおられる主と、いつでも自由に交わることができます。朝「主よ、今日の日を感謝します。」と祈り始め、一日中主と会話しながら生活することができます。

ン、老夫婦、ベビーカーを引いた若いお母さん、一人でくつろぐ年配の女性などさまざまです。両方の喫茶店に感じるのは、みんなコーヒーを飲むために来ているというよりも、家のリビングのような安らげる場所を求めて来るのだろうということです。

長居できる場所

名古屋市は喫茶店が多い街として有名です。市内にある飲食店の41%が喫茶店として営業しており、4000軒もの店舗があるそうです。ものづくりの街、名古屋には昔から多くの工場がありました。会社で打ち合わせをするのに、機械の音がうるさいため喫茶店を利用したところから、喫茶店文化が発展したそうです。全国にあるカフェチェーンなどは、できるだけお客の回転をよくするための工夫をしますが、名古屋の喫茶店は、自由に読める新聞や雑誌を充実させ、座り心地のよい椅子を置き、コーヒーにお菓子などのおまけをつけて、できるだけ長居してもらおう工夫をしているのだそうです。モーニングのトーストや茹で卵などもおまけなのです。そして、コーヒーはゆっくり飲めるように、苦味が濃厚なのが正統派なのだということです。店としては、気に入ってもらえれば何度も足を運んでもらえるので、売り上げも上がるそうです。地元の人にとって喫茶店は、安心して長居できる、居場

私の居場所

人は居場所を求めます。そこにいれば安心な場所、受け入れてもらえる場所です。多くの方は自分の家が居場所でしょう。家族は自分のありのままを知っていて受け入れてくれます。しかしそれが叶っても叶わなくても多くの方は、他に居場所を見つけようとします。自分が受け入れられる場所、認められる場所です。仕事が居場所だと思う人もいるでしょう。あるいは友人や恋人などが居場所となっていることもあります。スポーツや楽器などの趣味が居場所となっている人もいます。あるいは行きつけの喫茶店が居場所になっている人もいるでしょう。しかしそれがどこであつたとしても、一生受け入れてもらえる場所はありませんし、褒め続けてくれる人もいません。家族でさえいつかは別れの時がきます。変わらない方は、唯一真の神様だけです。「イエス・キリストは、昨日も今日も、とこしえに変わることがありません。（ヘブル13：8）」。主は私たちを愛してくださっておられ、決して見捨てることはありません。私たちは何よりもまず、このお方を居場所としなければなりません。神様との交わりは、安心していつまでも長居できる「私の居場所」です。